

令和3年9月16日

水産学部・水産科学院

学生各位

令和3年度秋・冬ターム 水産学部・水産科学院専門科目の授業実施方法について

1. 秋・冬タームの授業実施方法（行動指針レベル1・レベル2の場合）

オンラインと対面の併用により実施します。

※対面授業は、十分な感染防止対策（三密の回避）を講じることが可能な場合にのみ実施します。

※本方針は10月上旬に本学の行動指針がレベル2へ引き下げられることを想定した対応です。行動指針レベルの状況に応じて、上記の方針は変更される場合があります。

2. 対面授業の開始日

- ・秋タームの授業開始日は、10月1日（金）です。
- ・講義・演習科目で対面授業を実施する場合、対面授業の開始は10月15日（金）以降となります。（10月1日～10月14日はオンライン授業）
- ・実験・実習科目の対面授業開始日は、授業担当教員の指示に従ってください。
- ・対面とオンラインの併用になるため、通学して授業へ出席できるよう準備願います。
- ・帰省等で自宅を離れている場合は、可能な限り、対面授業開始日の2週間前までには自宅へ戻り、体調管理に努めてください。

3. 対面授業実施時の感染防止対策

- ・体調不良・発熱等がある場合は無理に登校せず、担当教員に欠席の連絡をしてください。
- ・窓の開放等により換気を行うため、着脱可能な衣服を持参し体温管理をしてください。
- ・教室への入退室の都度、構内に設置された消毒液で手指の消毒を行ってください。
- ・構内では必ずマスクを着用してください。（マスクは各自で用意してください。）
- ・毎朝、各自健康観察（体温確認等）を行い、その結果を記録し、対面授業の際はその記録表を持参してください。（体温記録表は添付の様式等を活用してください。）

4. 教室

対面授業の前後にオンライン授業があり、自宅と大学間の移動時間が無い場合は、空き教室で大学内のWi-Fiを利用しオンライン授業を受講することが可能です。端末室

(情報処理室) は授業で使用していない時間帯は利用可能ですが、端末台数に限りがあるため、自分のノートパソコンをフル充電の上、空き教室で受講してください。

【水産学部2年次学生：札幌キャンパス】

高等教育推進機構の空き教室を利用可能です。(学部専門科目の授業受講のための空き教室利用は、水産学部2年次学生のみを対象に認められているものです。)

教室利用に関する問い合わせ先：

学務部教育推進課全学教育担当 (高等教育推進機構⑧⑨番窓口)

【水産学部3年次，4年次，水産科学院学生：函館キャンパス】

講義棟の一部教室(情報処理室含む)について、授業で使用していない時間帯に利用可能です。

教室利用に関する問い合わせ先：

函館キャンパス事務部教務担当 (電話：0138-40-5506・5623・5510)

5. 学習環境の整備

- ・オンライン授業の受講にあたり、引き続き、ノートパソコンと自宅のインターネット環境を整備してください。
- ・オンライン授業の受講環境を整えるのが困難な場合は、函館キャンパス事務部教務担当 (kyoumu@fish.hokudai.ac.jp) に相談してください。

6. その他

- ・履修登録期間 (年度当初の予定から変更されています。)
第1次登録期間：9月24日(金)～9月29日(水)
第2次登録期間：9月30日(木)～10月7日(木)
※時間割や履修登録の詳細については、別途E L M Sでお知らせします。
- ・科目毎の実施形態はシラバスの他、担当教員よりE L M Sでの連絡やMoodleへの資料掲載によりお知らせします。対面実施予定の科目でも、行動指針レベルの状況や教室調整の結果等により、急遽オンラインでの実施となる場合があります。
- ・新型コロナウイルスワクチン接種後の体調不良で授業を欠席する場合は、担当教員にその旨を事前連絡し、回復後にワクチン接種記録書のコピーを提出してください。
- ・今後の感染状況等に応じて、対応が変更となる場合がありますので、引き続き大学からのお知らせ(E L M S, ホームページ)に注意してください。